

2014. 10. 11. 緑陽公園予定地調査結果

チョウ、ガ類	トンボ、カゲロウ類	コウチュウ類	バッタ類	カメムシ類	ハエ、ハチ類	その他
ヤマトシジミ	アジアイトトンボ	セアカヒラタゴミムシ	オンブバッタ	アオモンツノカメムシ	ヤブカ類	オオカマキリ
ウラナミシジミ	ホソミオツネントンボ	ヒメガムシ	ツチイナゴ	ホソハリカメムシ	ナガヒメヒラタアブ	ハラビロカマキリ
ウラギンシジミ	シオカラトンボ	コアオハナムグリ	コバネイナゴ	クモヘリカメムシ		
キチョウ	アキアカネ?	ナナホシテントウ	ヒナバッタ	マルカメムシ		
ナミアゲハ	ノシメトンボ?		エンマコオロギ	ヒメジュウジナガカメムシ	ヒメスズメバチ?	
ルリタテハ			ミツカドコオロギ	イトカメムシ	ニホンミツバチ	
ツマグロヒョウモン			オカメコオロギ	ビロードサシガメ	セイヨウミツバチ	
アサギマダラ	ミドリヒメカゲロウ		カネタタキ	アオバハゴロモ	クロヤマアリ	
ヒメジャノメ			クビキリギス			
イチモンジセセリ			ウマオイ類			
チャバネセセリ			ホシササキリ			
シロオビノメイガ						
マメノメイガ						
ホシホウジャク						
11+3	5+1	4	11	8	2+4	2

確認種数: 51

まとめ

- ・チョウは普通種が11種見付き、ヤマトシジミ、ウラナミシジミ、セセリチョウ類が目立った。特にヤマトシジミが多かった。アサギマダラを見られたのは幸運である。
- ・ガは3種見つかっただけ。ホウジャクガはよく見られた。夜間調査が必要。
- ・コウチュウは4種だけ。目視外面観察ではほとんどコウチュウを見なかった。朽木や夜間調査が必要。叩き網、スィーピングなどもやるべきだった。
- ・バッタは予想通り大幅に増え11種が見つかった。やはり秋の虫である。ホシササキリをよく見た。
- ・カメムシは普通種8種。叩き網、スィーピングをすべきだった。
- ・トンボは5種、10月になってもシオカラトンボが見られた。農薬その他の影響かアカゲロウはクサカゲロウ類は見つからず代わりにミドリヒメカゲロウが見つかった。水辺の調査をすればトビケラなどが見つかるかも。
- ・ハチ、ハエは調査不足。ハエは特に同定できる図鑑がない。
- ・カマキリも秋の虫といえる。2種が見つかった。
- ・見つけた場所を記録しておいてそこを調べるのが効率が良いと思う。